【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年11月６日
【会社名】	三菱重工業株式会社
【英訳名】	Mitsubishi Heavy Industries, Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長　伊　藤　栄　作
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内三丁目２番３号
【電話番号】	（03）6275-6200（大代表）
【事務連絡者氏名】	総務部ガバナンス第一グループ長　伊　藤　　淳
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区丸の内三丁目２番３号
【電話番号】	（03）6275-6200（大代表）
【事務連絡者氏名】	総務部ガバナンス第一グループ長　伊　藤　　淳
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号） 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄三丁目８番20号） 証券会員制法人福岡証券取引所 （福岡市中央区天神二丁目14番２号） 証券会員制法人札幌証券取引所 （札幌市中央区南一条西五丁目14番地の１）

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したので、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出する。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2026年11月６日

(2) 当該事象の内容

当社が2021年に納入した勿来・広野IGCCプラント(*)において、関係先との協議状況及び技術的検証の最新状況を踏まえ、発電所の安定運営に向けて、今後一定期間毎に一部部品の交換等をすることが必要であると判断した。

(*) Integrated coal Gasification Combined Cycle（石炭ガス化複合発電プラント）

(3) 当該事象の損益に与える影響額

上記の対応を実施するに際し、2026年度第２四半期の個別決算において、今後発生が見込まれる製品保証費用675億円を引当計上し、営業損失を計上した。

以　上